

ラトガース大学、RWJBarnabas Health、広島大学が、健康科学研究を強化するために連携

広島、日本 — ニュージャージー州のフィル・マーフィー知事は広島大学学長の越智光夫博士とともに、ニューヨーク/ニュージャージー大都市圏で最古かつ最大のトップ公立大学であるラトガース大学、ニュージャージー州最大規模および最も包括的な学術医療システムを持つRWJBarnabas Health、および日本トップクラスの公立研究大学である広島大学の三者間で締結された、歴史的な趣意書（LOI）の調印式に出席しました。このLOIにより、癌の研究と教育を前進させる共同活動がニュージャージーと日本の間で実施されることとなります。また、知事率いる Choose New Jersey 東アジア経済使節団のミッション期間中に、ラトガース大学と広島大学の間でMOUが締結されました。

「本日の式典によって、大陸間の新たなパートナーシップが確立します — これにより、ニュージャージー州における優秀な頭脳がここ広島の研究者と関わり、アイデアを交換できるようになります。」と、**マーフィー知事**は述べました。特にニュージャージー州、日本、そして世界中の癌患者の治療について、今後数年間で、このパートナーシップから重要なブレイクスルーへとつながるのは間違いありません。」

「境界がますます曖昧になりつつある世界では、このような共同研究こそが知識の力と、イノベーションの追求が価値のある取り組みであることを思い出させます」と、日米間の教育的つながりを前進させる上で主導的役割を果たしてきた**ラーム・エマニュエル駐日アメリカ大使**は述べました。

このLOIは2023年10月15日（日曜日）、ラトガース大学業務執行副総長兼最高執行責任者の**アントニオ・M・カルカド氏**、RWJBarnabas Health 理事長兼最高執行責任者の**マーク・E・マニガン氏**、および広島大学学長の越智光夫博士の間で締結されました。このLOIを締結することで、ラトガース・バイオメディカル&ヘルスサイエンス（RBHS）、RWJBarnabas Health、そして広島大学医療研究センターの三者は、消化管癌の臨床試験に関する将来的な協力関係に合意することとなります。またこの合意により、主要な研究者と学生間の交流が実施されることになり、ニュージャージー州と日本の健康科学産業の新技术、研究手法、そして相互発展に向けた機会を提供することで、探求心とイノベーションが促進されます。

今回の合意を通じ、RBHS、RWJBarnabas Health、並びに広島大学の研究者、学部生、大学院生は、それぞれの機関にまたがって研究の調査、実施、およびプレゼンテーションを行うことが可能になり、ニュージャージー州と日本の両方で学術面、ビジネス面、そして研究開発面の新たなチャンスが生まれます。

「ラトガース大学とRWJBarnabas Healthが、癌研究をリードする広島大学大学院医系科学研究科と歴史的な共同研究を行うことは、ラトガース・ヘルスの強みをグローバルに拡大するた

めのより広範な取り組みの一部です。」と、**ラトガース・バイオメディカル&ヘルスサイエンスのブライアン・ストローム総長**は述べました。「この先駆的なパートナーシップは、癌、臨床試験、そして疫学研究の各分野において、治験責任医師が主導する研究を促し、質の高い患者ケア、教育、および研究における革新的な戦略を前進させるという私たちの使命を押し進め、双方の大学にとっての戦略的なチャンスを示しています。また、学術資料の共有、シンポジウムの開催、バイオメディカルと健康科学における学生交換プログラムの促進など、研究を超えた協力関係のチャンスも探求したいと考えています。」

2018年以來、ラトガース大学と **RWJBarnabas Health** はニュージャージー州最大の学術医療システムを共同で作りました。そのシステムには 8 つの学校が含まれ、常時 1,500 名の教員を抱え、450 件の臨床試験が実施されています。**RBHS** はニュージャージー州トップクラスの大学院課程であり、年間 5 億ドルの研究活動を実施するなど、人間の健康と医療を研究および改善するための大学のセンターとして、国内最大級の規模と包括性を誇っています。

「世界規模で行われるこのとてつもない学術的な協力関係の一員であることに、**RWJBarnabas Health** は強い誇りを抱いています。」と、**RWJBarnabas Health** の**理事長兼最高執行責任者を務めるマーク・E・マニガン氏**は述べました。「この革新的な合意を締結することで、私たちは従来の学術的な境界を超え、医療効果を国際的に改善するという最終目標を胸に、医療研究と教育を育成し、前進させているのです。」

広島大学は、日本におけるトップクラスの総合研究大学として著名であり、幅広い学問分野を網羅しています。「キラルノット超物質」「ゲノミクス」「脳科学」「ナノデバイス」といった多様な分野の最先端研究において、広島大学は最前線に立っています。また医療分野では、医療の高度化と地域医療への貢献に尽力しています。同大学は高い評価を受けており、2021 年第 1 四半期に掲載された臨床医学論文の総数を基に、日本国内で第 10 位の大学としてランクインしています。

「2023 年の **G7 広島サミット** に合わせ、広島大学は **UPWARDS** という大規模な日米共同活動に参加しました。この取り組みは日本の大学 5 校と、米国の大学 6 校が、協力して半導体分野の研究開発を促進し、それによって人材開発を目指しています。」**広島大学の越智光夫学長**は、半導体分野だけでなく医療分野でも日米間の協力関係がさらに深まるよう熱意を示し、次のように述べました。「今日の合意を基に、広島大学はラトガース大学および **RWJBarnabas Health** との間で行われる、医療分野の学術的交流や研究者相互の交流に積極的に参加し、地域の内外で医療に大きく貢献することを想定しています」

「ニュージャージー州が世界トップクラスのイノベーション・ハブとして傑出している中心には、研究活動があります。」と、**Choose New Jersey** の**ウェズリー・マシューズ理事長兼 CEO** は述べました。「現在、私たちは日本トップクラスの研究大学と力を合わせ、ニュージャージー州のイノベーション・エコシステムを強化する新たな一歩に踏み出しているのです。」

ニュージャージー東アジア経済使節団について詳細に興味をお持ちの記者の方は、マーヘン・グナラトナ（mahen.gunaratna@nj.gov）またはイングリッド・オースチン（iaustin@choosenj.com）にご連絡いただくか、choosenj.com/EastAsiaMissionにて追加の詳細情報をご確認ください。

Choose New Jersey, Inc.について

Choose New Jersey は経済開発分野をリードする非営利組織です。ニュージャージー州の経済成長を実現するため、雇用創出の促進と資本投資の誘致を行っています。また、合衆国で最も暮らしやすく、働きやすく、遊びやすい州としてニュージャージーを世界規模で売り込むとともに、当地で事業を開始または拡大する企業のガイドをしています。当組織のチームは、州の関係機関や民間パートナーから成るネットワークのサポートを受け、ニュージャージー州で事業を開始する企業に秘密厳守の支援を無料で提供しています。詳しくは choosenj.com をご覧ください。

###